

三連休、春休みを迎えるに当たっての感染防止対策の再徹底について

令和4年3月17日

(新型コロナウイルス感染症対策室)

■はじめに

○ 本県におきましては、県民の皆様のご協力のお陰で、現時点ではまん延防止等重点措置の終了後の新規感染者数のリバウンドということは見られていないと思っておりますが、急速な減少が見られた昨年の夏とは異なり、減少のスピードは緩やかなものとなっております。

○ これから卒業、入学、就職、転居など春の異動期を控えて、県外との往来や、卒業式、入学式、歓送迎会、今週末も三連休がございます。それに続く春休み、そして、お花見など、人と接触する機会も増えてくると思います。

これまでも、こうした人流の拡大に伴って感染が拡大してきたことから、この三連休を前に、もう一度、県民の皆様に感染防止に向けた取組を徹底していただくよう、お願いしたいと思っております。

■異動シーズンを迎えての感染防止対策の徹底

○ これからの異動シーズンにおいて、外出される場合、混雑した場所や感染リスクの高い場所を避けていただき、離島や県外に移動する際には、体調管理をしっかりと行っていただき、時期の分散やPCR検査等の活用を含めて、「うつらない」、「うつさない」行動を心がけていただきたいと思います。

○ また、感染の不安がある方は、県内各地にあります無料のPCR検査会場をご活用いただければと思います。

○ 喉の痛みや、発熱、倦怠感など少しでも体調の異変を感じた場合には、早めにかかりつけ医等の地域の医療機関にご相談をいただきたいと思います。

- これから、歓送迎会などの機会も増えると思いますが、会食等に際しては、第三者認証を取得した店舗など感染防止対策を徹底している店舗を選んでいただき、店舗の感染防止の取組にご協力いただくとともに、引き続き、同一グループの同一テーブルでの飲食は4人以下ということをお願いしたいと思います。

■ 基本的な感染防止対策の徹底

- そのほかに、基本的な感染防止対策の徹底についてもお願いしたいと思います。改めて感染リスクが高い状況にあるということをご認識いただき、三密の回避、マスクの着用、こまめな手洗い、手指消毒、定期的な換気など、基本的な感染防止対策をしっかりと行っていただくようお願いいたします。
- 無症状の方もオミクロン株の場合は多いことから、知らないうちに「感染する」、あるいは「感染させる」リスクがあります。お孫さんや親族など近い関係者と会う際にも感染防止対策の徹底を心がけていただきたいと思います。
- また、ワクチンの2回接種された方が感染するいわゆるブレークスルー感染も多く見られますので、2回ワクチンを接種された方も油断することなく、感染防止対策の徹底にご協力ください。

■ ワクチンの追加接種の促進

- ワクチンの追加接種につきましては、1回目、2回目と異なる交差接種の場合も、抗体量の十分な上昇、発症予防効果の回復等の効果が報告されておりますので、接種を希望される方は、早めの接種をご検討いただければと思います。
- また、今月から、準備のできた市町村において順次、5歳から11歳の小児に対するワクチン接種も開始されております。接種にあたっては、メリットとデメリットを十分にご理解いただいた上で判断をして、接種を希望される方は早めの接種をお願いいたします。

- 県においては、ワクチン接種に対する正しい知識を持っていただくために、感染症の専門家が交接種や副反応などに関する質問にわかりやすくお答えする動画を作成して、明日から県のホームページでご覧いただけるように準備をしておりますので、ぜひご覧いただければと思います。

■施設、学校の職員を対象としたPCR検査

- 今回の第6波では、高齢者施設や児童施設、学校において感染拡大が起きたことから、これらの施設、学校の職員の方を対象として、施設内に感染を持ち込まないための、PCR検査を3月31日まで県内各地で引き続き順次実施しております。これらの施設、学校の職員の方には、積極的に活用いただきたいと思っております。

■宿泊療養施設での入所療養

- また、宿泊療養施設についてですが、県では、感染された方で入院が必要でない方については、宿泊療養施設での療養をお願いしております。高齢者や基礎疾患のある家族と同居している方で、自宅における感染防止対策が困難な方には優先的に、入所のご案内をしております。
- ご自身の療養だけでなく、家庭内感染の拡大防止のためにも、まず宿泊療養施設への入所について、皆様のご理解・ご協力をいただきたいと思います。

■終わりに

- 本県における感染拡大のリバウンドをなんとしても防ぐために、引き続き、強い警戒感を持って、感染防止対策の徹底にご協力をよろしく願いいたします。